

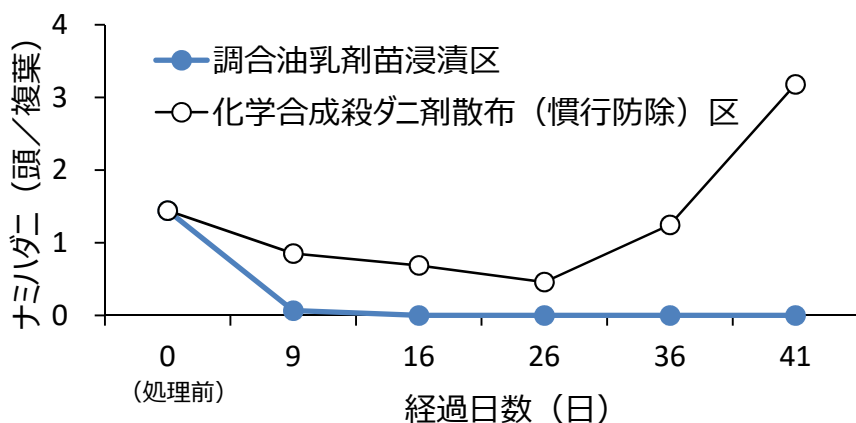
# イチゴのナミハダニに対して効果の高い定植前の苗防除方法を開発

## 背景

イチゴのナミハダニは化学薬剤への耐性が発達しており、有効な薬剤でも散布ムラがあると十分な効果が得られないことから防除が困難となっています。

## 成果の内容

イチゴ苗を調合油乳剤300倍液に2～10秒漬け込むことで、処理後約1か月程度ナミハダニを低密度にすることができる「調合油乳剤苗浸漬法」を開発しました。



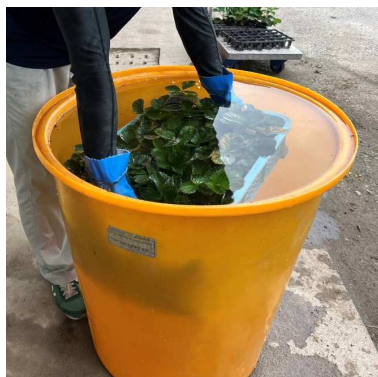
### 調合油乳剤とは...

有効成分は食用の植物油で安全性が高く、物理的に作用するため、薬剤抵抗性が発達しにくい。

慣行の防除方法に比べ、調合油乳剤苗浸漬法の効果は高い



① コンテナに詰めた苗を薬液にゆっくり浸す。



② 薬液をむらなく付着させるため、コンテナを軽く揺らす。(浸漬時間2～10秒)



③ 残液を除去する。植え穴に苗を広げ、風乾後に定植する。

調合油乳剤苗浸漬の作業手順 (令和2年9月9日に適用拡大)

### 【研究チームのコメント】

○調合油乳剤苗浸漬法によってハダニ被害を防ぎ、イチゴの安定生産に貢献できれば幸いです。

(病害虫部 病害虫チーム)